

別表（1）

①修士課程

文学研究科 日本文学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【日本文学・伝統文化科目群】			
古典文学研究 1 A	2		
古典文学研究 1 B		2	
古典文学研究 2 A		2	
古典文学研究 2 B		2	
古典文学研究 3 A		2	
古典文学研究 3 B		2	
近現代文学研究 1 A	2		
近現代文学研究 1 B		2	
近現代文学研究 2 A		2	
近現代文学研究 2 B		2	
近現代文学研究 3 A		2	
近現代文学研究 3 B		2	
伝統文化研究 1 A	2		
伝統文化研究 1 B		2	
伝統文化研究 2 A		2	
伝統文化研究 2 B		2	
伝統文化研究 3 A		2	
伝統文化研究 3 B		2	
比較文学研究 A		2	
比較文学研究 B		2	
古文書研究 A		2	
古文書研究 B		2	
II 【研究指導】			
修士論文演習	6		必修12単位、選択18単位の合計30単位を修得し、かつ修士論文の審査に合格しなければならない。

別表（1）

①修士課程

言語文化研究科 言語文化専攻 言語文化コース

授業科目	単位数		備考
	必修	選択	
【共通科目群】			
言語文化研究概論	1		
言語文化研究法	2		
言語文化研究基礎	2		
言語文化特殊研究A		2	
言語文化特殊研究B		2	
言語文化特殊研究C		2	
言語文化特殊研究D		2	
【日本語教育科目群】			
日本語特殊研究A		2	
日本語特殊研究B		2	
日本語教育学演習A		2	
日本語教育学演習B		2	
日本語教育文法論A		2	
日本語教育文法論B		2	
日本語教育実践研究A		2	
日本語教育実践研究B		2	
日本語教育実践研究C		2	
日本語教育実践研究D		2	
【異文化コミュニケーション科目群】			
異文化コミュニケーション研究A		2	
異文化コミュニケーション研究B		2	
日中・中日翻訳演習A		2	
日中・中日翻訳演習B		2	
比較文化研究A		2	
比較文化研究B		2	
異文化教育学演習A		2	
異文化教育学演習B		2	
【修士論文演習】			
研究指導	1		合計30単位以上を履修し、かつ、 修士論文の審査に合格しなければ ならない。
修士論文演習	6		

別表（1）

言語文化研究科 言語文化専攻 ビジネス日本語コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【ビジネス日本語科目群】			
ビジネス日本語演習 1 A (ビジネスコミュニケーション)	1		
ビジネス日本語演習 1 B (ビジネスコミュニケーション)	1		
ビジネス日本語演習 2 A (ビジネスリーディング)	1		
ビジネス日本語演習 2 B (ビジネスリーディング)	1		
ビジネス日本語演習 3 A (ロジカルライティング)	1		
ビジネス日本語演習 3 B (ロジカルライティング)	1		
ビジネス日本語情報処理A	2		
ビジネス日本語情報処理B	2		
II 【ビジネス科目群】			
ビジネス特別演習 1 (経営分析)	1		
ビジネス特別演習 2 (マーケティング)	1		
ビジネスプロジェクトA	2		
ビジネスプロジェクトB	2		
ビジネスプロジェクトC	2		
ビジネスプロジェクトD	2		
マネジメント		2	} 選択科目、または他コース・他専攻の科目より4単位選択
キャリアデザイン		2	
III 【特定課題研究】			
ビジネス日本語ゼミ	2		合計30単位以上修得し、かつ特定課題研究成果の審査に合格しなければならない。
特定課題研究演習	4		

別表（1）

①修士課程

法学研究科 ビジネス法務専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【総合科目群】			6単位以上選択必修
ビジネス民法総合1		2	
ビジネス民法総合2		2	
ビジネス会社法総合1		2	
ビジネス会社法総合2		2	
ビジネス民事訴訟法総合		2	
ビジネス倒産・執行・保全法総合		2	
起業ビジネス法務総合		2	
ビジネス法務専門教育教授法		2	
【特殊科目群】			
英米契約法		2	
信託法		2	
高齢者法・後見法		2	
金融法特講1（担保取引・ABL）		2	
金融法特講2（FinTech）		2	
金融法特講3（信託取引）		2	
知的財産法特講		2	
知的財産政策		2	
企業M&A法		2	
エンターテインメント法		2	
再生可能エネルギー法		2	
経済法特講		2	
労働法特講		2	
倒産・執行・保全法実務		2	
会社法実務		2	
リーガルライティング		2	
国際法特講		2	
民法特講（不法行為）		2	
民法特講（法律行為）		2	
日本民事法特講		2	
行政法特講		2	
保険法		2	
不動産評価論特講		2	
ビジネスセキュリティ法		2	
【研究指導】			合計30単位を修得し、修士論文について本研究科が行う審査及び試験に合格すること。
修士論文指導1	3		
修士論文指導2	3		

別表（1）

①修士課程

法学研究科 ビジネス法務専攻 社会人1年制短期コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【総合科目群】			6単位以上選択必修
ビジネス民法総合1		2	
ビジネス民法総合2		2	
ビジネス会社法総合1		2	
ビジネス会社法総合2		2	
ビジネス民事訴訟法総合		2	
ビジネス倒産・執行・保全法総合		2	
起業ビジネス法務総合		2	
ビジネス法務専門教育教授法		2	
【特殊科目群】			
英米契約法		2	
信託法		2	
高齢者法・後見法		2	
金融法特講1（担保取引・ABL）		2	
金融法特講2（FinTech）		2	
金融法特講3（信託取引）		2	
知的財産法特講		2	
知的財産政策		2	
企業M&A法		2	
エンターテインメント法		2	
再生可能エネルギー法		2	
経済法特講		2	
労働法特講		2	
倒産・執行・保全法実務		2	
会社法実務		2	
リーガルライティング		2	
国際法特講		2	
民法特講（不法行為）		2	
民法特講（法律行為）		2	
日本民事法特講		2	
行政法特講		2	
保険法		2	
不動産評価論特講		2	
ビジネスセキュリティ法		2	
【研究指導】			
特定課題研究演習	6		合計30単位を修得し、特定課題研究演習について本研究科が行う審査及び試験に合格すること。

別表（1）

①修士課程

政治経済学研究科 政治経済学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【理論・分析科目群】			
[基幹科目]			
政治経済学総論	4		
[政治学科目群]			
現代政治学特論		2	政治学コースは 12単位以上選択必修
計量政治学特論		2	
現代政治理論特論		2	
政治思想史特論		2	
地方自治特論		2	
日本政治特論		2	
政治史特論		2	
現代行政学特論		2	
公共政策特論		2	
比較政治学特論		2	
地域研究特論		2	
国際政治学特論		2	
外交政策特論		2	
[経済学科目群]			
ミクロ経済学特論		2	経済学コースは 12単位以上選択必修
マクロ経済学特論		2	
ゲーム理論特論		2	
計量経済学特論		2	
経済思想史特論		2	
経済史特論		2	
公共経済学特論		2	
財政学特論		2	
経済政策特論		2	
金融経済特論		2	
応用計量経済学特論		2	
国際経済学特論		2	
【事例研究】			
事例研究	4		合計30単位以上を修得するとともに、修士論文について本研究科が行う審査及び試験に合格すること。
【修士論文演習】			
修士論文演習	4		

別表（1）

①修士課程

経営学研究科 会計学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【基盤科目群】			
経営学・会計学の展望	2		} 2単位以上選択必修
会計学特論		2	
経営学特論		2	
金融特論		2	
【専門科目群】			
税法特論ⅠA		2	
税法特論ⅠB		2	
税法特論ⅡA		2	
税法特論ⅡB		2	
国際税法特論ⅠA		2	
国際税法特論ⅠB		2	
財務会計特論		2	
管理会計特論		2	
非営利会計特論		2	
公会計特論		2	
企業分析特論		2	
経営戦略特論		2	
経営組織特論		2	
マーケティング特論		2	
エリアマネジメント特論		2	
【事例研究】			
会計・税務事例研究Ⅰ		2	合計30単位以上を修得するとともに、修士論文について本研究科が行う審査及び試験に合格すること。
会計・税務事例研究Ⅱ		2	
会計・税務事例研究Ⅲ		2	
会計・税務事例研究Ⅳ		2	
【修士論文演習】			
修士論文演習	4		

別表（1）

①修士課程

データサイエンス研究科 データサイエンス専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考	
	必修	選択		
【基盤科目】 データサイエンス先端研究	2			
【専門科目】 ＜データサイエンス技術＞ マルチメディア知識ベース特論 データ・テキストマイニング特論 人工知能特論 機械学習特論 サイバー・フィジカルシステム特論 サイバーセキュリティ特論		2 2 2 2 2 2	} 2単位以上選択必修	
＜データサイエンス応用＞ バーチャルリアリティ特論 ロボティクス特論 グローバル環境データベースシステム特論		2 2 2		
＜ソーシャルイノベーション＞ 情報経済・データサイエンス特論 データサイエンス・ビジネスデザイン特論 ソーシャルイノベーション特論		2 2 2		} 2単位以上選択必修
【専門実践科目】 国際連携データサイエンス特別研究1（インターンシップ） 国際連携データサイエンス特別研究2（インターンシップ）		2 4		
【研究指導】 未来創造特別研究1 未来創造特別研究2 未来創造特別研究3 未来創造特別研究4	2 2 4 4			

合計30単位を修得し、かつ
修士論文の審査及び試験に
合格しなければならない。

別表（1）

①修士課程

人間社会研究科 人間学専攻 臨床心理学コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【人間学特別講義科目】 人間学特別講義	2		
II 【専門科目】			
臨床心理学特論 1	2		
臨床心理学特論 2	2		
臨床心理面接特論 1 (心理支援に関する理論と実践)	2		
臨床心理面接特論 2	2		
臨床心理査定演習 1 (心理的アセスメントに関する理論と実践)	2		
臨床心理査定演習 2	2		
臨床心理基礎実習	2		
臨床心理実習 1 (心理実践実習 1)	4		
臨床心理実習 2	2		
心理実践実習 2		2	
心理実践実習 3		2	
心理実践実習 4		2	
心理実践実習 5		2	
臨床心理学総合演習 1	1		
臨床心理学総合演習 2	1		
人間科学演習	4		
国際臨床心理学特論		1	
福祉分野に関する理論と支援の展開		2	
教育分野に関する理論と支援の展開		2	
産業・労働分野に関する理論と支援の展開		2	
家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践		2	
心の健康教育に関する理論と実践		2	
<臨床心理士科目 A群>			
心理学研究法特論		2	
心理統計法特論		2	
<臨床心理士科目 B群>			
認知心理学特論		2	
認知神経科学特論		2	
発達心理学特論 1		2	
発達心理学特論 2		2	
<臨床心理士科目 C群>			
社会病理学特論 (司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)		2	
社会心理学特論		2	
グリーフケア特論		2	
<臨床心理士科目 D群>			

別表（1）

①修士課程

人間社会研究科 人間学専攻 臨床心理学コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）		2	合計34単位以上修得し、かつ、修士論文の審査に合格しなければならない。
臨床薬理学特論		2	
<臨床心理士科目E群>			
心理療法特論1		2	
心理療法特論2		2	
Ⅲ【修士論文演習科目】 修士論文演習	6		

別表（1）

①修士課程

人間社会研究科 人間学専攻 人間行動学コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【人間学特別講義科目】 人間学特別講義	2		
II 【専門科目】			
心理統計法特論		2	
生理心理学研究法		2	
社会病理学特論（司法・犯罪分野に 関する理論と支援の展開）		2	
臨床薬理学特論		2	
発達心理学特論 1		2	
発達心理学特論 2		2	
ターミナルケア特論		4	
認知心理学特論		2	
認知心理学特論演習		2	
認知神経科学特論		2	
認知神経科学特論演習		2	
社会心理学特論		2	
社会心理学特論演習		2	
心理学研究法特論		2	
人間科学演習	4		
産業・労働分野に関する理論と支援の展 開		2	
III 【修士論文演習科目】			
修士論文演習	6		必修12単位、選択18単位、 合計30単位を修得し、かつ 修士論文の審査に合格しな ければならない。

別表(1)

①修士課程

人間社会研究科 人間学専攻 言語聴覚コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【専門基礎科目】			
基礎医学1(医学総論)		1	
基礎医学2(解剖・生理・病理)		2	
臨床医学1 内科学・小児科学・リハビリテーション医学		2	
臨床医学2 精神医学		1	
臨床医学3 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学		1	
臨床医学4 臨床神経学		1	
臨床医学5 形成外科学		1	
臨床歯科学		1	
音声・言語・聴覚医学1(神経系)		2	
音声・言語・聴覚医学2(呼吸・発声系)		2	
音声・言語・聴覚医学3(聴覚系)		2	
臨床心理学		2	
生涯発達心理学		2	
学習・認知心理学		2	
心理測定法		1	
言語学		2	
音声学		2	
言語発達学		1	
音響学1		2	
音響学2		2	
社会保障・リハビリテーション・教育		1	
II 【専門科目】			
言語聴覚障害学総論		2	
地域言語聴覚療法学		2	
言語聴覚療法管理学		2	
失語・高次脳機能障害学1		2	
失語・高次脳機能障害学2		1	
失語・高次脳機能障害学3		1	
失語・高次脳機能障害演習1		1	
失語・高次脳機能障害演習2		1	
言語発達障害学1		2	
言語発達障害学2		1	
言語発達障害学3		1	
言語発達障害演習1		1	
言語発達障害演習2		1	
発声発語障害学1(成人)		1	
発声発語障害学2(成人)		1	
発声発語障害学3(器質性構音障害)		1	
発声発語障害学4(音声障害)		1	
発声発語障害学5(吃音)		1	
摂食嚥下障害学1		2	
摂食嚥下障害学2		2	
小児発声発語障害学		1	
発声発語障害演習		1	
摂食嚥下障害演習		1	
聴覚障害学1		2	

別表（1）

①修士課程

人間社会研究科 人間学専攻 言語聴覚コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
聴覚障害学 2		2	① 言語聴覚士の資格を有する者は、Ⅱ専門科目群から8単位以上、Ⅲ専門発展科目群のうち「言語聴覚学（教育研究）」4単位を含む14単位以上、及び修士論文演習8単位、合計30単位以上を修得し、かつ、修士論文の審査に合格しなければならない。 ② ①以外の者は、Ⅱ専門科目群から54単位、及び特定課題研究演習4単位を含む計58単位以上を修得し、かつ、特定課題研究の審査に合格しなければならない。
聴覚障害学支援概論		1	
聴覚障害演習 1		1	
聴覚障害演習 2		1	
臨床実習 1		2	
臨床実習 2		13	
総合演習		2	
Ⅲ【専門発展科目】			
言語聴覚学（教育研究）		4	
言語聴覚障害発展A		2	
言語聴覚障害発展B		2	
高次脳機能障害発展A		2	
高次脳機能障害発展B		2	
言語発達障害発展A		2	
言語発達障害発展B		2	
Ⅳ【研究科目】			
特定課題研究演習		4	
修士論文演習		8	

別表（1）

①修士課程

人間社会研究科 人間学専攻 言語聴覚コース 社会人1年制短期コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
Ⅱ【専門科目】 臨床実習	12		
Ⅲ【専門発展科目】 言語聴覚学（教育研究）	4		
言語聴覚障害発展A		2	
言語聴覚障害発展B		2	
高次脳機能障害発展A		2	
高次脳機能障害発展B		2	
言語発達障害発展A		2	
言語発達障害発展B		2	
Ⅳ【研究科目】 特定課題研究演習	4		必修20単位及び選択必修10単位以上、合計30単位以上修得し、特定課題研究の審査に合格しなければならない。

別表（1）

①修士課程

人間社会研究科 実践福祉学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【原理科目群】			
仏教と共生原理		2	
社会福祉原理研究		2	
社会福祉制度政策研究		2	
II 【実践理論科目群】			
ソーシャルワークの基礎	2		
個人や家族のソーシャルワーク		2	
グループを活用したソーシャルワーク		2	
ジェネラリストソーシャルワーク	2		
ソーシャルワークケースマネジメント		2	
コミュニティを基盤としたソーシャルワーク		2	
ソーシャルワークアドミニストレーション		2	
ソーシャルワークスーパービジョン		2	
III 【関連領域科目群】			
家族支援特論		1	
グリーフケア特論		1	
アントレプレナー特論		1	
国際社会福祉特論 1		1	
国際社会福祉特論 2		1	
IV 【リサーチ科目群】			
ソーシャルワークリサーチ総論	2		
ソーシャルワークリサーチ各論		2	
量的分析方法特論		1	
質的分析方法特論		1	
プログラム評価特論		2	
フィールドワーク演習	1		
論文研究演習	4		
			必修科目11単位、選択科目19単位、計30単位以上修得した上で、修士論文の審査に合格しなければならない。

別表（1）

①修士課程

人間社会研究科 実践福祉学専攻 社会人1年制短期コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【原理科目群】			
仏教と共生原理		2	
社会福祉原理研究		2	
社会福祉制度政策研究		2	
II 【実践理論科目群】			
ソーシャルワークの基礎	2		
個人や家族のソーシャルワーク		2	
グループを活用したソーシャルワーク		2	
ジェネラリストソーシャルワーク	2		
ソーシャルワークケースマネジメント		2	
コミュニティを基盤としたソーシャルワーク		2	
ソーシャルワークアドミニストレーション		2	
ソーシャルワークスーパービジョン		2	
III 【関連領域科目群】			
家族支援特論		1	
グリーフケア特論		1	
アントレプレナー特論		1	
国際社会福祉特論 1		1	
国際社会福祉特論 2		1	
IV 【リサーチ科目群】			
ソーシャルワークリサーチ総論	2		
ソーシャルワークリサーチ各論		2	
量的分析方法特論		1	
質的分析方法特論		1	
プログラム評価特論		2	
フィールドワーク演習	1		
特定課題研究演習	4		
			必修科目11単位、選択科目19単位、計30単位以上修得した上で、特定課題研究の審査に合格しなければならない。

別表（1）

①修士課程

仏教学研究科 仏教学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【人間学・仏教系科目群】			
仏教史特講	4		
仏教学特論	4		
現代仏教特殊研究		4	
人間学特講		4	
人間倫理特論		4	
ターミナルケア特論		4	
II 【仏教・思想系科目群】			
インド思想特講		4	
中国思想特講		4	
インド仏教特講		4	
インド語仏教文献講読		4	
中国仏教特講		4	
東南アジア仏教特講		4	
近代仏教特講		4	
外国語仏教文献講読		4	
浄土教特講		4	
真宗概論		4	
真宗史		4	
浄土教理史		4	
真宗学特講		4	
真宗文献講読		4	
仏教文化特講		4	
III 【研究指導】			
修士論文演習	6		必修14単位、選択16単位の合計30単位を修得し、かつ修士論文の審査に合格しなければならない。

注1. 仏教学専攻で浄土真宗本願寺派教師の申請資格を取得しようとする者は、「浄土真宗本願寺派教師資格履修内規」に基づく指定の30単位を修得するものとする。

別表（1）

①修士課程

ウェルビーイング研究科 ウェルビーイング専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【コア科目群】			
ウェルビーイング学特論	4		} 6単位以上選択必修
対話実践論	4		
ウェルビーイングの哲学・宗教学特論		2	
医療・福祉のウェルビーイング特論		2	
ウェルビーイングイノベーション特論		2	
ウェルビーイングアート特論		2	
地球視点のウェルビーイング特論		2	
【選択科目群】			
ポジティブ心理学特論		2	
教育のウェルビーイング特論		2	
地域のウェルビーイング特論		2	
働くウェルビーイング特論		2	
自然環境とウェルビーイング特論		2	
ウェルビーイング経営特論		2	
ファイナンシャル・ウェルビーイング		2	
ウェルビーイングコーチング特論		2	
ウェルビーイング特別講義		2	
【研究関連科目群】			
ウェルビーイング研究方法論	2		必修14単位、選択16単位、合計30単位を修得し、かつ修士論文の審査及び試験に合格しなければならない。
ウェルビーイング文献特論		2	
修士研究	4		

別表（1）

①修士課程

工学研究科 数理工学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【基盤科目】			
数理工学要論	2		
【専門科目】			
数理工学発展コミュニケーションA	2		
Advanced Mathematical Engineering	2		
数理工学発展コミュニケーションB	2		
現象数理モデリング特論		2	
構造数理工学特論		2	
数値解析特論		2	
金融工学特論		2	
ネットワーク科学特論		2	
現象数理解析特論		2	
応用自己組織化特論		2	
統計解析特論		2	
離散数理工学特論		2	
複雑システム特論		2	
数理デザイン特論		2	
スーパーコンピューティング特論		2	
【研究指導】			
数理工学特別研究 1	3		合計30単位以上を修得するとともに、修士論文について本研究科が行う審査及び試験に合格すること。
数理工学特別研究 2	3		
数理工学特別研究 3	3		
数理工学特別研究 4	3		

別表（1）

①修士課程

工学研究科 建築デザイン専攻

授 業 科 目	単 位 数			備 考
	必修	選択	自由	
【基盤科目】				
建築デザインスタジオ		4		
建築デザイン特論		2		
【専門講義科目】				
建築史特論		2		
建築計画特論		2		
建築環境特論		2		
建築構造特論		2		
空間デザイン特論		2		
地域防災特論		2		
地域計画特論		2		
都市計画特論		2		
【専門実践科目】				
建築設計演習		4		
インターンシップ 1		4		
インターンシップ 2			4	} 修了要件単位数には } 含めない。
インターンシップ 3			6	
【研究指導】				
建築デザイン特別研究 1	2			合計30単位以上を修得するとともに、修士論文又は特定課題研究（修士制作）について本研究科が行う審査及び試験に合格すること。
建築デザイン特別研究 2	2			
建築デザイン特別研究 3	4			
建築デザイン特別研究 4	4			

別表（1）

①修士課程

環境学研究科 環境マネジメント専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【共通科目】			
持続可能な発展研究 1	4		
環境経営論		4	
環境学演習	4		
【地域環境マネジメント科目群】			
緑地環境計画論		2	
都市環境心理学		2	
地域環境政策論		2	
環境コミュニケーション論		2	
システム・ダイナミックス論		2	
【環境経営科目群】			
環境マネジメントシステム論		2	
持続可能な発展研究 2		2	
ライフサイクルアセスメント論		2	
省資源・省エネルギー論		2	
環境法総論		2	
カーボンマネジメント論		2	
【エコプロダクツ科目群】			
環境化学物質論		2	
環境材料工学		2	
環境配慮設計・プロセス論		2	
地域活性化デザイン論		2	
資源循環・リサイクル論		2	
環境都市計画論		2	
【課題研究演習】			
特定課題研究演習	4		合計30単位以上を修得するとともに、特定課題研究演習について本研究科が行う研究成果の審査及び試験に合格すること。

別表（1）

①修士課程

環境学研究科 環境マネジメント専攻 社会人1年制短期コース

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【共通科目】			
持続可能な発展研究 1	4		
環境経営論	4		
環境学演習	4		
【地域環境マネジメント科目群】			
緑地環境計画論		2	
都市環境心理学		2	
地域環境政策論		2	
環境コミュニケーション論		2	
システム・ダイナミックス論		2	
【環境経営科目群】			
環境マネジメントシステム論		2	
持続可能な発展研究 2		2	
ライフサイクルアセスメント論		2	
省資源・省エネルギー論		2	
環境法総論		2	
カーボンマネジメント論		2	
【エコプロダクツ科目群】			
環境化学物質論		2	
環境材料工学		2	
環境配慮設計・プロセス論		2	
地域活性化デザイン論		2	
資源循環・リサイクル論		2	
環境都市計画論		2	
【課題研究演習】			
特定課題研究演習	4		合計30単位以上を修得するとともに、特定課題研究演習について本研究科が行う研究成果の審査及び試験に合格すること。

別表（1）

①修士課程

教育学研究科 教育学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【教育学研究科目群】			
教師論研究		2	
学校教育史研究		2	
学級経営論研究		2	
教育・発達心理学研究		2	
特別支援教育研究		2	
教育制度研究		2	
比較教育研究		2	
人間形成論研究		2	
教育相談とカウンセリング研究		2	
生徒指導研究		2	
特別活動論研究		2	
道徳教育方法論研究		2	
教育カウンセリング研究		2	
教育・保育学特論		2	
幼小接続教育研究		2	
II 【教育方法科目群】			
国語科指導法研究A		2	
国語科指導法研究B		2	
国語科指導法特別演習A		2	
国語科指導法特別演習B		2	
書道科指導法研究A		2	
書道科指導法研究B		2	
書道科指導法特別演習A		2	
書道科指導法特別演習B		2	
英語科指導法研究A		2	
英語科指導法研究B		2	
英語科指導法特別演習A		2	
英語科指導法特別演習B		2	
理科指導法研究A		2	
理科指導法研究B		2	
理科指導法特別演習A		2	
理科指導法特別演習B		2	
初等教育指導法研究A		2	
初等教育指導法研究B		2	
初等教育指導法特別演習A		2	
初等教育指導法特別演習B		2	
保育実践研究A		2	
保育実践研究B		2	
保育実践研究C		2	
保育実践研究D		2	
保育実践特別演習		4	
保育学特別演習		2	
インクルーシブ保育特別演習		2	
子ども子育て支援研究		2	
国際教育研究1（理論）		2	

教育学研究科目群から14単位以上、その他選択科目を合わせて22単位以上選択及び必修8単位、合計30単位以上を修得し、かつ修士論文の審査に合格しなければならない。

III 【実践研究】			
教職実践特論研究（学校教育）		2	
教職実践特論研究（幼児教育）		2	
国際教育研究 2（実践）		2	
IV 【研究指導】			
研究指導概論	2		
修士論文演習	6		

別表（1）

①修士課程

薬科学研究科 薬科学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【専門科目】			
(化学系薬学)			
化学系薬学特論		2	
化学系薬学特別研究演習 1		4	
化学系薬学特別研究演習 2		4	
化学系薬学特別研究 1		4	
化学系薬学特別研究 2		12	
(物理系薬学)			
物理系薬学特論		2	
物理系薬学特別研究演習 1		4	
物理系薬学特別研究演習 2		4	
物理系薬学特別研究 1		4	
物理系薬学特別研究 2		12	
(生物系薬学Ⅰ)			
生物系薬学特論Ⅰ		2	
生物系薬学特別研究演習Ⅰ-1		4	
生物系薬学特別研究演習Ⅰ-2		4	
生物系薬学特別研究Ⅰ-1		4	
生物系薬学特別研究Ⅰ-2		12	
(生物系薬学Ⅱ)			
生物系薬学特論Ⅱ		2	
生物系薬学特別研究演習Ⅱ-1		4	
生物系薬学特別研究演習Ⅱ-2		4	
生物系薬学特別研究Ⅱ-1		4	
生物系薬学特別研究Ⅱ-2		12	
(医薬品開発)			
医薬品開発特論		2	
医薬品開発特別研究演習 1		4	
医薬品開発特別研究演習 2		4	
医薬品開発特別研究 1		4	
医薬品開発特別研究 2		12	
(レギュラトリーサイエンス)			
レギュラトリーサイエンス特論		2	選択した領域の特論科目2 単位、演習科目8単位、研 究科目16単位及び他領域の 特論科目4単位、計30単位 以上を履修した上で修士論 文の審査に合格しなければ ならない。
レギュラトリーサイエンス特別研究演習 1		4	
レギュラトリーサイエンス特別研究演習 2		4	
レギュラトリーサイエンス特別研究 1		4	
レギュラトリーサイエンス特別研究 2		12	

別表（1）

①修士課程

看護学研究科 看護学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考		
	必修	選択			
【専門支持科目】	2				
看護研究			共通科目 A	教育研究コースは共通科目 A より必修科目2単位、「看護理論」「看護倫理」のうち2単位以上を含む8単位を選択必修	
看護理論		2			
看護倫理		2			
看護管理		2			
看護教育		2			
看護政策		2			
応用統計学		2			
コンサルテーション論		2			
フィジカルアセスメント		2	共通科目 B	専門看護師コースは共通科目 A より必修科目2単位、「看護理論」「看護倫理」のうち2単位以上を含む6単位及び共通科目 B より6単位を選択必修	
病態生理学		2			
臨床薬理学		2			
【専門科目】					
[母子看護学]					教育研究コースのみ受講可能 12単位以上選択必修
母子看護学特論 I	2				
母子看護学特論 II	2				
母子看護学特論 III	2				
母子看護学特論 IV	2				
母子看護学演習 I	2				
母子看護学演習 II	2				
母子看護学演習 III	2				
母子看護学演習 IV	2				
[地域看護学]					
地域看護学特論 I	2				
地域看護学特論 II	2				
地域看護学演習 I	2				
地域看護学演習 II	2				
[成人看護学]					
成人看護学特論 I	2				
成人看護学特論 II	2				
成人看護学特論 III	2				
成人看護学特論 IV	2				
成人看護学演習 I	2				
成人看護学演習 II	2				
成人看護学演習 III	2				
成人看護学演習 IV	2				
[看護管理学]					
看護管理学特論 I	2				
看護管理学特論 II	2				
看護管理学演習 I	2				
看護管理学演習 II	2				

別表（1）

①修士課程

看護学研究科 看護学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
[看護教育学]			
看護教育学特論Ⅰ		2	}
看護教育学特論Ⅱ		2	
看護教育学演習Ⅰ		2	
看護教育学演習Ⅱ		2	
[精神看護学]			
精神看護学特論Ⅰ		2	}
精神看護学特論Ⅱ		2	
精神看護学特論Ⅲ		2	
精神看護学特論Ⅳ		2	
精神看護学演習Ⅰ		2	
精神看護学演習Ⅱ		2	
精神看護学演習Ⅲ		2	
精神看護学実習		10	
特別研究		8	}
特定課題研究		4	
			<p>教育研究コース・専門看護師コース 共に受講可能</p> <p>※専門看護師コースは 24単位選択必修</p> <p>教育研究コース 専門看護師コース</p> <p>教育研究コースの者は、合計30単位以上修得し、 かつ特別研究の審査に合格しなければならない。</p> <p>専門看護師コースの者は、合計42単位以上を修得し、 かつ特定課題研究の審査に合格しなければならない。</p>

別表（1）

② 博士後期課程

文学研究科 日本文学専攻

授業科目	単位数		備考
	必修	選択	
I 【特別研究】			
近現代文学研究 1		4	
近現代文学研究 2		4	
古典文学研究		4	
日本文化研究		4	
II 【研究指導】			
博士論文研究指導 1	4		必修12単位、選択8単位、 合計20単位を修得し、かつ 博士論文の審査及び試験に 合格しなければならない。
博士論文研究指導 2	4		
博士論文研究指導 3	4		

別表（1）

② 博士後期課程

言語文化研究科 言語文化専攻

授業科目	単位数		備考
	必修	選択	
I 【特別研究】			
日本語教育研究		4	
言語文化研究	4		
異文化コミュニケーション研究		4	
比較文化研究		4	
多文化共生教育研究		4	
II 【研究指導】			
特定研究(研究指導) 1	4		必修16単位、選択8単位、 合計24単位を修得し、かつ 博士論文の審査及び試験に 合格しなければならない。
特定研究(研究指導) 2	4		
特定研究(研究指導) 3	4		

別表（1）

②博士後期課程

法学研究科 ビジネス法務専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【特殊研究】			
民法特殊研究		2	
民事訴訟法特殊研究		2	
知的財産法特殊研究		2	
会社法特殊研究		2	
信託法特殊研究		2	
行政法特殊研究		2	
中国法特殊研究		2	
【先端科目】			
知的財産政策		2	
ビジネスセキュリティ法		2	
起業ビジネス法務総合		2	
【専門教育教授法】			
ビジネス法務専門教育教授法		2	
【研究指導】			
博士論文研究指導 1	4		必修科目12単位、選択科目6単位の合計18単位を修得し、かつ博士論文の審査及び試験に合格しなければならない。
博士論文研究指導 2	4		
博士論文研究指導 3	4		

別表（1）

② 博士後期課程

政治経済学研究科 政治経済学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
政治学コース			
【演習】			
政治学演習		4	
【特論】			
政治経済学特論 2		2	
経済学コース			
【演習】			
経済学演習		4	
【特論】			
政治経済学特論 1		2	
【研究指導】			
博士論文研究指導 1	4		必修科目12単位、各コースの演習4単位及び特論2単位の合計18単位を修得するとともに、博士論文の審査及び試験に合格しなければならない。
博士論文研究指導 2	4		
博士論文研究指導 3	4		

別表（1）

② 博士後期課程

データサイエンス研究科 データサイエンス専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【発展科目】			
データサイエンス先端発展研究 1	1		「未来創造発展セミナー 1 A、1 B」又は「未来創造発展セミナー 2 A、2 B」のいずれか 2 単位選択必修
データサイエンス先端発展研究 2	1		
未来創造発展セミナー 1 A		1	
未来創造発展セミナー 1 B		1	
未来創造発展セミナー 2 A		1	
未来創造発展セミナー 2 B		1	
【研究指導】			
未来創造発展研究(研究指導) 1	4		必修14単位、選択2単位、合計16単位を修得し、博士論文の審査及び試験に合格しなければならない。
未来創造発展研究(研究指導) 2	4		
未来創造発展研究(研究指導) 3	4		

別表（1）

② 博士後期課程

人間社会研究科 人間学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
人間倫理研究		4	以上、必修12単位を含め合計20単位以上修得し、かつ、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。
ターミナルケア研究		4	
グリーフケア研究		4	
認知神経科学研究		4	
社会心理学研究		4	
社会病理学研究		4	
心理療法研究		4	
認知行動理論研究		4	
産業臨床心理学研究		4	
国際臨床心理学研究		1	
特殊研究(研究指導) 1	4		
特殊研究(研究指導) 2	4		
特殊研究(研究指導) 3	4		

別表（1）

② 博士後期課程

仏教学研究科 仏教学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【特別研究】 仏教学研究 1 仏教学研究 2 仏教倫理研究	4	4 4	必修16単位、選択4単位、 合計20単位を修得し、博士 論文の審査及び試験に合格 しなければならない。
【研究指導】 特殊研究(研究指導) 1	4		
特殊研究(研究指導) 2	4		
特殊研究(研究指導) 3	4		

別表（1）

②博士後期課程

環境学研究科 環境システム専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【共通科目】 環境学基盤研究	2		必修18単位、選択した分野の 科目群から計4単位、合計22単 位を修得し、博士論文の審査 及び試験に合格しなければな らない。
II 【環境マネジメント科目群】 環境マネジメント研究		2	
先端環境マネジメント演習		2	
III 【エコプロダクツ科目群】 エコプロダクツ研究		2	
先端エコプロダクツ演習		2	
IV 【研究指導】 環境学個別研究	4		
特殊研究（研究指導） 1	4		
特殊研究（研究指導） 2	4		
特殊研究（研究指導） 3	4		

別表（1）

②博士後期課程

ウェルビーイング研究科 ウェルビーイング専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【研究指導】 博士研究1 博士研究2 博士研究3	4 4 4		必修12単位を修得し、かつ博士論文の審査及び試験に合格しなければならない。

別表（1）

②博士後期課程

工学研究科 数理工学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【発展科目】			
数理工学発展講義 1	1		「数理工学発展セミナー1 A、1 B」又は「数理工学発展セミナー2 A、2 B」のいずれか2単位選択必修
数理工学発展講義 2	1		
数理工学発展セミナー 1 A		1	
数理工学発展セミナー 1 B		1	
数理工学発展セミナー 2 A		1	
数理工学発展セミナー 2 B		1	
【研究指導】			
数理工学発展研究(研究指導) 1	4		合計16単位を修得し、かつ博士論文の審査及び試験に合格しなければならない。
数理工学発展研究(研究指導) 2	4		
数理工学発展研究(研究指導) 3	4		

別表（1）

② 博士後期課程

薬科学研究科 薬科学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
I 【高度薬科学研究者養成コース科目】			
薬化学選択課題検証実習		2	
薬化学特別実験 1		5	
薬化学特別実験 2		5	
薬化学特別実験 3		5	
薬化学演習 1		5	
薬化学演習 2		5	
薬化学演習 3		5	
天然物化学選択課題検証実習		2	
天然物化学特別実験 1		5	
天然物化学特別実験 2		5	
天然物化学特別実験 3		5	
天然物化学演習 1		5	
天然物化学演習 2		5	
天然物化学演習 3		5	
分析化学選択課題検証実習		2	
分析化学特別実験 1		5	
分析化学特別実験 2		5	
分析化学特別実験 3		5	
分析化学演習 1		5	
分析化学演習 2		5	
分析化学演習 3		5	
製剤学選択課題検証実習		2	
製剤学特別実験 1		5	
製剤学特別実験 2		5	
製剤学特別実験 3		5	
製剤学演習 1		5	
製剤学演習 2		5	
製剤学演習 3		5	
生物化学選択課題検証実習		2	
生物化学特別実験 1		5	
生物化学特別実験 2		5	
生物化学特別実験 3		5	
生物化学演習 1		5	
生物化学演習 2		5	
生物化学演習 3		5	
薬理学選択課題検証実習		2	
薬理学特別実験 1		5	
薬理学特別実験 2		5	
薬理学特別実験 3		5	
薬理学演習 1		5	
薬理学演習 2		5	
薬理学演習 3		5	
薬物療法学選択課題検証実習		2	
薬物療法学特別実験 1		5	
薬物療法学特別実験 2		5	
薬物療法学特別実験 3		5	

別表（1）

② 博士後期課程

薬科学研究科 薬科学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
薬物療法学演習 1		5	以上、合計32単位以上を修得し、かつ、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。
薬物療法学演習 2		5	
薬物療法学演習 3		5	
II 【高度実務薬科学研究者養成コース科目】			
課題探索コースワーク実習		2	
高度実務薬科学特別実験 1		5	
高度実務薬科学特別実験 2		5	
高度実務薬科学特別実験 3		5	
高度実務薬科学演習 1		5	
高度実務薬科学演習 2		5	
高度実務薬科学演習 3		5	

別表（1）

② 博士後期課程

看護学研究科 看護学専攻

授 業 科 目	単 位 数		備 考
	必修	選択	
【共通科目】			
看護研究方法論	2		
看護理論		2	
高等統計学		2	
【専門科目】			
(母子看護学領域)			
<母性看護学分野>			
母性看護学特講		2	
母性看護学演習		2	
<小児看護学分野>			
小児看護学特講		2	
小児看護学演習		2	
(地域看護学領域)			
<地域看護学分野>			
地域看護学特講		2	
地域看護学演習		2	
(成人・精神看護学領域)			
<成人看護学分野>			
成人看護学特講		2	
成人看護学演習		2	
<精神看護学分野>			
精神看護学特講		2	
精神看護学演習		2	
(看護教育・管理学領域)			
<看護教育学分野>			
看護教育学特講		2	
看護教育学演習		2	
<看護管理学分野>			
看護管理学特講		2	
看護管理学演習		2	
特別研究 1	4		
特別研究 2	4		

必修10単位、専攻する分野
において選択4単位、合計
14単位を修得し、博士論文
の審査及び試験に合格しな
ければならない。

別表(2) 学費

修士課程 [文学研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	530,000円	265,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [言語文化研究科言語文化専攻言語文化コース]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	530,000円	265,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [言語文化研究科言語文化専攻ビジネス日本語コース]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	200,000円	200,000円
授 業 料	600,000円	300,000円

修士課程 [法学研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	430,000円	215,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [法学研究科ビジネス法務専攻社会人1年制短期コース]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	730,000円
教 育 充 実 費	162,000円

修士課程 [政治経済学研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	530,000円	265,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [経営学研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	530,000円	265,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [データサイエンス研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	
授 業 料	470,000円	
教 育 充 実 費	165,000円	

※教育充実費は、2年次年額175,000円とする。

修士課程 [人間社会研究科人間学専攻臨床心理学コース]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	
授 業 料	530,000円	
教 育 充 実 費	162,000円	

※教育充実費は、2年次年額172,000円とする。

修士課程 [人間社会研究科人間学専攻人間行動学コース]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	530,000円	265,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [人間社会研究科人間学専攻言語聴覚コース]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	
授 業 料	700,000円	
教 育 充 実 費	262,000円	
実 験 実 習 料	100,000円	

※教育充実費は、2年次年額272,000円とする。実験実習料は2年次年額300,000円とし、1年次は後期、2年次は前期に納入する。

修士課程 [人間社会研究科人間学専攻言語聴覚コース社会人1年制短期コース]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	800,000円
教 育 充 実 費	262,000円

修士課程 [人間社会研究科実践福祉学専攻]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	530,000円	265,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [人間社会研究科実践福祉学専攻社会人1年制短期コース]

学 費	金 額
入 学 金	200,000円
授 業 料	830,000円
教 育 充 実 費	312,000円

修士課程 [仏教学研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	430,000円	215,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [ウェルビーイング研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	530,000円	265,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [工学研究科数理工学専攻]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	464,000円	232,000円
教 育 充 実 費	145,000円	72,500円

※教育充実費は、2年次年額155,000円、長期履修者については2年目年額72,500円、3・4年目年額77,500円とする。

修士課程 [工学研究科建築デザイン専攻]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	473,000円	236,500円
教 育 充 実 費	178,000円	89,000円

※教育充実費は、2年次年額188,000円、長期履修者については2年目年額89,000円、3・4年目年額94,000円とする。

修士課程 [環境学研究科環境マネジメント専攻]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	430,000円	215,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [環境学研究科環境マネジメント専攻社会人1年制短期コース]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	730,000円
教 育 充 実 費	162,000円

修士課程 [教育学研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	530,000円	265,000円
教 育 充 実 費	162,000円	81,000円

※教育充実費は、2年次年額172,000円、長期履修者については2年目年額81,000円、3・4年目年額86,000円とする。

修士課程 [薬科学研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	600,000円	300,000円

修士課程 [看護学研究科]

学 費	金 額	
	通常	長期履修者
入 学 金	250,000円	250,000円
授 業 料	850,000円	425,000円
教 育 充 実 費	262,000円	131,000円

※教育充実費は、2年次年額272,000円、長期履修者については2年目年額131,000円、3・4年目年額136,000円とする。

博士後期課程 [文学研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	530,000円
教 育 充 実 費	131,000円

※教育充実費は、2年次以降年額136,000円とする。

博士後期課程 [言語文化研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	530,000円
教 育 充 実 費	131,000円

※教育充実費は、2年次以降年額136,000円とする。

博士後期課程 [法学研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	430,000円
教 育 充 実 費	131,000円

※教育充実費は、2年次以降年額136,000円とする。

博士後期課程 [政治経済学研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	530,000円
教 育 充 実 費	131,000円

※教育充実費は、2年次以降年額136,000円とする。

博士後期課程 [データサイエンス研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	470,000円
教 育 充 実 費	165,000円

※教育充実費は、2年次以降年額175,000円とする。

博士後期課程 [人間社会研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	530,000円
教 育 充 実 費	131,000円

※教育充実費は、2年次以降年額136,000円とする。

博士後期課程 [仏教学研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	530,000円
教 育 充 実 費	131,000円

※教育充実費は、2年次以降年額136,000円とする。

博士後期課程 [ウェルビーイング研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	530,000円
教 育 充 実 費	131,000円

※教育充実費は、2年次以降年額136,000円とする。

博士後期課程 [工学研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	464,000円
教 育 充 実 費	145,000円

※教育充実費は、2年次以降年額155,000円とする。

博士後期課程 [環境学研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	530,000円
教 育 充 実 費	131,000円

※教育充実費は、2年次以降年額136,000円とする。

博士後期課程 [薬科学研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	600,000円

博士後期課程 [看護学研究科]

学 費	金 額
入 学 金	250,000円
授 業 料	850,000円
教 育 充 実 費	262,000円

※教育充実費は、2年次以降年額272,000円とする。

備考

1. 授業料は2年次以降据え置きとし、前期分、後期分の2期に分納する。
2. 教育充実費は学年に応じた金額を前期分、後期分の2期に分納する。
3. 実費弁償分の実験実習料については、別に定める。
4. 修了延期の場合については、別に定める。
5. 本学卒業生並びに本大学院修了生の入学金については、別に定める。
6. 長期履修者が修業年限を2年又は3年に短縮する場合の学費については、別に定める。